

10月17日

食を通じた健康づくりに荣誉

神崎市食生活改善推進協議会が栄養関係の功労者に贈られる厚生労働大臣表彰を受賞し、松本タツ子会長ら3人が市役所を訪れ、松本市長に受賞を報告しました。

会員の皆さんは「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、地区巡回料理教室や男性の料理教室、おやこの食育教室など食を通じた健康づくりのボランティア活動に取り組んでいます。

今回、その活動を認められての受賞となりました。健康づくりのリーダーとしてこれからも市民の健康づくりを支援していきます。



8月

60年間無事故無違反で表彰

わかっているのに、ときに気が緩んでしまいヒヤリとしてしまう自動車運転。永江秀昭さん(神埼町本堀)は、自動車運転で60年間無事故無違反。長年の交通安全をたたえて、九州管区警察局長と九州交通安全協会から表彰状が贈られました。

19歳で免許を取得し、現職中はトラックも運転、「時間に余裕を持つ」「理性を保つ」ことを常に心がけてきました。これまで無事故無違反だからこそ「違反したら、事故を起こしてからでは遅い」と免許返納も視野に入れていました。

今年は県内29人に表彰状が贈られました。



10月7日・8日

神埼ジュニア全国2連覇

第35回全日本ジュニア新体操選手権大会が千葉県で行われ、神埼ジュニアが男子団体で2年連続優勝を果たしました。

強みのタンブリング(宙返り)の高さと速さ、柔軟性を武器に、圧巻の演技を披露。同大会は、年間で最も大きな大会の1つ。キャプテンの石橋知也くん(神埼中2年)は「今年も優勝カップに名前を刻むことができ嬉しい」と喜びを語りました。

チームは、神埼清明高校の体育館で、あこがれの高校生たちをお手本にしながら、年長～中学2年生まで約30人で日々練習に取り組んでいます。



10月13日

奉仕作業で地域を明るく

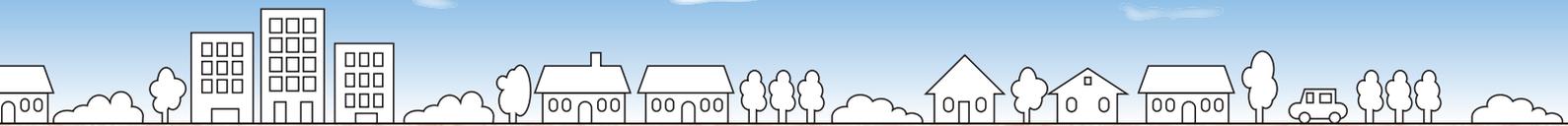
神崎市老人クラブ脊振支部の会員の皆さん約35人が高取山公園で奉仕活動を行いました。

秋の行楽シーズンを迎える前に毎年ボランティアで草刈りやツル性植物の除去など、樹木の管理作業をしています。

園内では、長年山仕事にたずさわってきた技術で、45度を超える山間部の急斜面に足を取られることなく、年齢を感じさせない足裁きで剪定や清掃に取り組みました。

会員の皆さんのご協力により、快適に公園を利用できる準備ができました。





11月13日

育児不安の解消に貢献

内村由利子さん(脊振町広滝西)が宮崎県で開催された健やか親子21全国大会で母子保健推進会議会長表彰を受賞しました。

内村さんは平成15年から14年以上、母子保健推進員として、育児不安の軽減や、過疎化による子育て世帯の孤立予防のために尽力しています。

また、脊振町を中心に育児サークルや地区行事に積極的に参加し、気軽に相談できる先輩ママとして子育て世帯間の橋渡し役となっています。

「これからも安心して子育てできる地域づくりを目指して活動していく」ということです。



10月31日・11月6日

大きな“おも”見つけた!

仁比山保育園と西郷保育園の園児たちが神埼町八子の畑で、さつま芋掘り体験を行いました。

園児たちが1人1人シャベルを持ち、土の中をやさしく探していると、つるにぶら下がっている芋や、大きさや形が違う芋が顔を出し、あちこちから歓声や驚きの声が聞こえてきました。

土のにおいに囲まれながら収穫の喜びを味わった園児たちは、秋の自然に触れることができた貴重な1日を過ごしました。

収穫した芋は園に持ち帰り、おいしく食べて食育にもつなげることができました。



11月15日~23日

あでやかに紅葉

国の名勝「九年庵」(神埼町仁比山)の一般公開が9日間行われました。

公開期間中は、天候にも恵まれ、全国各地から多くの団体客や家族連れが訪れました。

特に、海外(中国、台湾など)からの来園者も多く見られ、紅く色付いたモミジと園庭に広がる緑の苔が織りなす風情を堪能しました。

また、茶室と書院の様式を折衷した近代和風の別荘と、毎日だんだんと色づいていくモミジが、忙しい日常を忘れさせ、来園者はゆっくりとした時間を過ごしました。



11月8日

鮮やかな九年庵 オリジナル切手に

九年庵秋の一般公開に合わせて、今年も「九年庵オリジナルフレーム切手」が発売されました。日本郵政株式会社九州支社の立石仁司佐賀県本部長らは「郵政事業を通して地方創生に取り組んでいる。切手を通して神埼市を発信していきたい」と松本市長に切手を贈呈しました。

2017年版の切手は、新緑や紅葉など色鮮やかな風景が盛り込まれたデザイン。62円と82円の2種類があり、各1,100シートずつ数量限定で、県内の郵便局限定で販売されています。(一部の郵便局。簡易郵便局を除く)



神崎のみなさんこんにちは



職員交流で奮闘中 商工観光課の巣守さん

職員の人事交流で福井県大野市から神崎市役所に赴任、商工観光課で働いている巣守健介さん(30)。大野市では産業団地の整備に関わる仕事をし、観光部門は初めての経験。半年余りを過ごしての感想や抱負などについて聞きました。

―着任しての印象は

九州は初めての訪問。派遣が決まってからスマホのアプリで市報を読むなどして、どういふ所か情報を得ていたが、山に囲まれた大野市との風景の違い、特に縦横に延びるクリークが印象的でした。また、北が山、南は海ということで、方角が分かるのも興味深いことでした。

―神崎での生活は

やはり最初は方言が難しかった。歓迎会をもらったときなど、申し訳ないことに1、2割しか理解できない感じでした。今は大丈夫ですが早口で話されると苦労します。福井はそばどころ、麺類が好きで、神崎そうめんもおいしく食べています。柚子胡椒もちちらで初めて知りましたが、すっかり好みの味です。

―商工観光課での業務は

県外でのPRイベントや韓国霊岩郡との交流に伴う千字文モニュメント事業、九年庵関連の事務など。ぶんぶんテレビ出演やゆるキャラと一緒に七つ星列車の歓迎も経験しました。長崎街道筋の土地柄

でしょうか、神崎の人はフレンドリーでやさしいので楽しくやっています。

―九年庵一般公開での感想は

今回のような大きなイベントに、担当として参加するのは初めてでしたが、普段関わり合いの少ない方々と一緒に仕事ができ、大変ながらも充実した9日間でした。

―交流体験を今後

神崎市は大野市に比べて職員数が少なく、みんなが人任せでなく責任感を持って仕事をしていると感じました。観光も都市部に行ってPRするなど、神崎に誇りを持つている。大野市の風土は控えめとおとなしい。帰任したら観光担当の部署に就くと思うが、もともと自信を持って大野を語れるようになりたいと思っています。



私のお気に入り

愛逢橋

愛逢橋に立つと、晴れた日には神崎の田園地帯の向こうに有明海が広がり、普賢岳も望めます。後ろは脊振に続く山並み。九州、佐賀を感じられる風景で大好きです。



吉野ヶ里歴史公園から

◎申込・問い合わせ
吉野ヶ里公園管理センター
☎55-9333

ライトアップイベント 光の響 のお知らせ

吉野ヶ里歴史公園では、二十四節気の「冬至」に合わせ「光」を使った幻想的な景観を演出するイベントを実施します。

開催期間：12月9日（土）～24日（日）の土・日（6日間）

開催時間：17：00～21：00

入園料：大人280円、子ども40円
（期間中の17時以降は団体料金扱い）

駐車場：東口駐車場 ※入園は東口のみ
17時以降の普通駐車場無料



さまざまなイベントも展開

駐車場～東口	現代的なイルミネーション装飾を中心に賑やかな雰囲気
南内郭	全ての建物をライトアップやキャンドルによる「ひみか・やよい」を演出
	煮炊き屋でそば茶などの提供。竪穴住居内の火焚き
南のムラ	熱気球の係留（ナイトグロー）会場・花火観覧エリアとして開放
展示室前広場	飲食物販ブースを展開
レストラン	期間限定メニューをご提供、その他軽食もご用意
花火	スターマイン500発の演出
	9日・10日・16日・17日・23日・24日の6日間

文芸コーナー

俳句 〈へひしの実会〉

秋晴や筑紫の山々美を競ふ 藤山 初次
針箱に母の声聞く夜長かな 牟田口則子
冬牡丹忘れじの人今何処 香月富士雄
朝の陽に今日の幸せかみしめる 松本 都子
裸木の力の気配通院す 田原 静子
点灯の機械の音や稲の香す 畑石 勝子
菊月に夫会はせたる墓前かな 内川 繁子
金木厚の側を通りぬ深呼吸 井上 豊美
切符手に浮き立つ心秋桜 牟田 鶴美
駅舎から見るコスモスとひみこ像 古賀 恵子

川柳 〈あおぼ会〉

うり坊は縞のもようで憎まれぬ 森崎 寛次
うつくしい景色つかのま雪解ける 若菜 花子
どんどんと白髪頭のさびしがり 吉村 民子
腰かばいそろそろ歩き杖もつき 眞島 壽子
ポット苗はやくはやくと待っている 佐藤久仁子
一日に一句を刻む日記帳 眞島 永治
里がえりお重につめた母の味 古川 妙子

短歌 〈神埼短歌会〉

はげまして試歩の一步を踏みいだす 稲穂たおたお朝露ひかる 中原 幸
秋台風過ぎたる夕べ西空は 坂井 栄子
茜に染まり半月光る 城島 孝子
スーパリーの機械相手の支払は 吾にはつらし操作に戸惑う 前山ツタエ
去年より一月はやく飛来せり 田中 と代
城原川の鴨の一群

〈脊振〉

霜月の北風強く身を伸ばし 童揃いて勉学励む 羽野 智子
絃二郎の手書きの校歌色うすれ 野中 香代
凜書の匂ひ昭和の臭い 納富 茂子
鍋はがま夫の頭も光るなり 山邊 信弘
我がそばに立ち朝餉手伝う 石田千津代

愛娘返らんちゃよかケとらん 柳郷 勝吉

あつまれ! かんざきっ子



つるだ ゆうた
鶴田 優太くん(5か月)

【神埼町鶴田】

《家族からのメッセージ》

ほじほじ笑顔の優太くん♡
その笑顔に家族みんな元気をもらっ
てます♪
もっともっと大きくな～れ!!!!



はやし いちや
林田 一治くん(5歳)
はな はな
花ちゃん(3歳)
ゆきまさ
幸昌くん(1歳)

【神埼町犬の目】

《家族からのメッセージ》

たくさん笑って、あくあく大きくなあ～れ♪



ふくい えいた
福井 瑛太くん(9か月)

【千代田町上西】

《家族からのメッセージ》

日々の成長楽しみにしているよ♪
いつも煮敵な笑顔ありがとう♡
元気で明るく思いやいのある子に
なってね♪

子どもの写真
募集中!!

- ◆対象者 平成30年3月31日現在で就学前のお子さん
 - ◆申込方法 ①お子さんの氏名(ふりがな)②年齢③生年月日④申込者の氏名⑤住所⑥地区名(行政区)⑦連絡先⑧保護者(家族)からのメッセージ(50字程度)を記載し、申し込み先へメールまたは郵送、ご持参ください。
- (注意)・写真の加工(ペイントなど)はご遠慮ください。
・兄妹でご応募の際は、兄妹が1枚に写った写真をご提出ください。
※応募者多数のときは、掲載できない場合があります。

◎申込・問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎37-0088 kouhou@city.kanzaki.lg.jp

ぶんぶんテレビお客様感謝祭

2017
12/9(土)
10:00
～16:00

場所 神埼市中央公民館
神埼市神埼町鶴 3388-5

入場
無料

ガラポン抽選会



アナウンサー
体験



ポップコーン
アイスクリーム
プレゼント!



来場特典



この市報をご持参のお客様には
素敵なプレゼントを準備しています!

ぶんぶんテレビ

フリーコール 0120-55-3734

〒840-0815 佐賀県佐賀市天神 3-2-24

受付時間 月曜日～金曜日 9:30～18:30
第2・4土曜日 9:30～15:30

有料広告